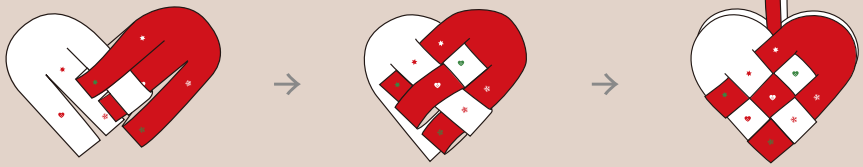
ユーレヤータ（Julehjerter）のつくり方

ユーレヤータは、デンマーク語で「クリスマスのハート」
という意味の伝統的なクリスマス飾りです。
2 色の紙を交互に編んでつくる、日本の折り紙飾りのようなもので、
デンマークの童話作家 H.C.アンデルセンが生み出したといわれています。
さりげなくプレゼントに添えたり、ツリーに飾ったり。
中に小さなお菓子を入れることもできます。
クリスマスを心待ちにしながら、ご自宅でつくってみませんか？

①右の型紙を切り抜き、半分に折って点線の部分をカットします。

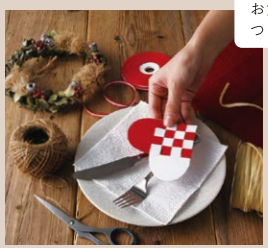


②全部の絵が出てくるように
交互に輪に通します。

③表も裏も市松模様になって
いることを確認しながら
編み込みます。

④取っ手用の帯をのりで
取り付けたら出来あがり！
内側がポケットになっていますよ。

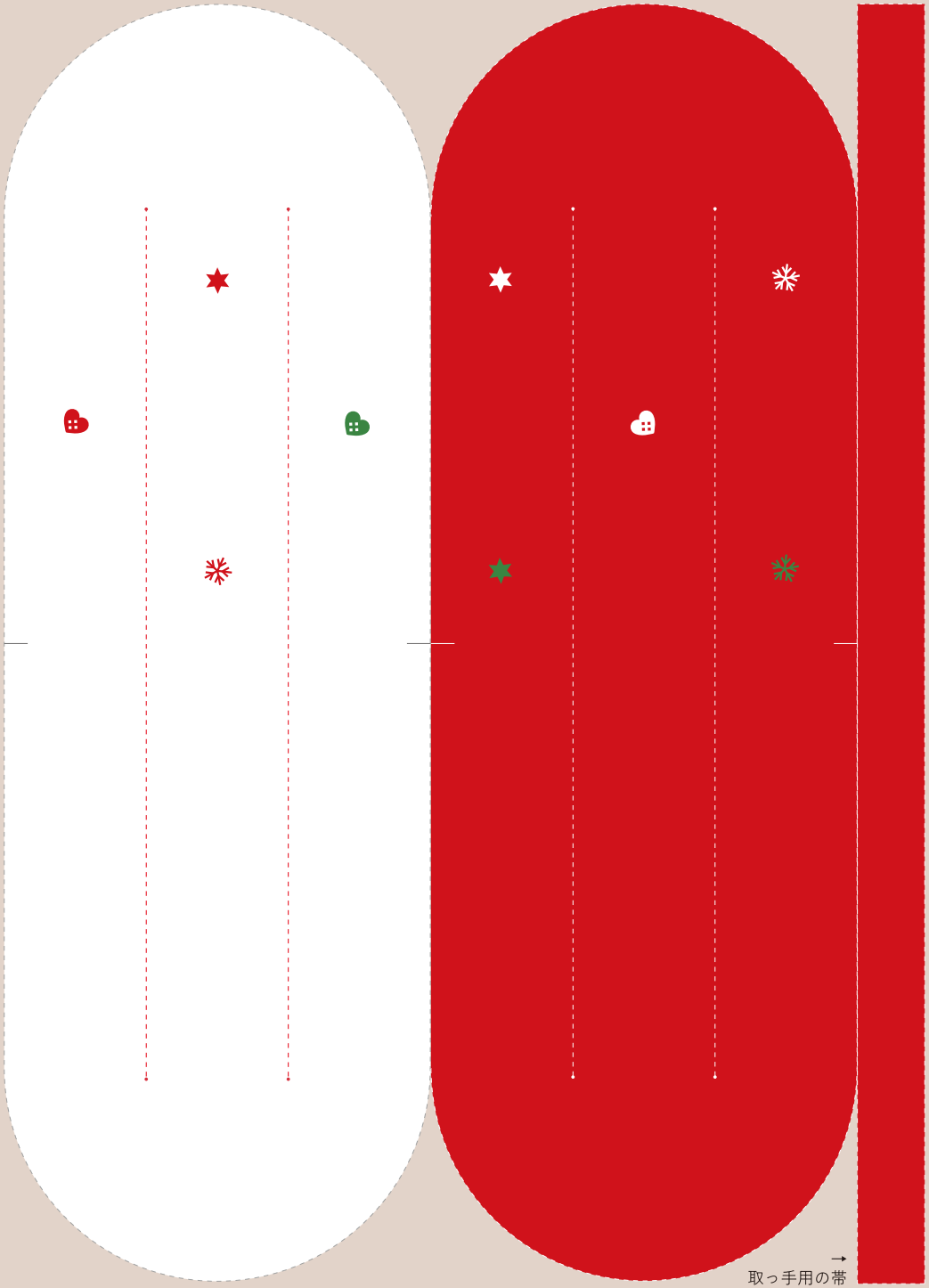






アンデルセンのウェブサイトからもユーレヤータの型紙をダウンロードできます。
https://www.andersen.co.jp/

ANDERSEN



→
取っ手用の帯